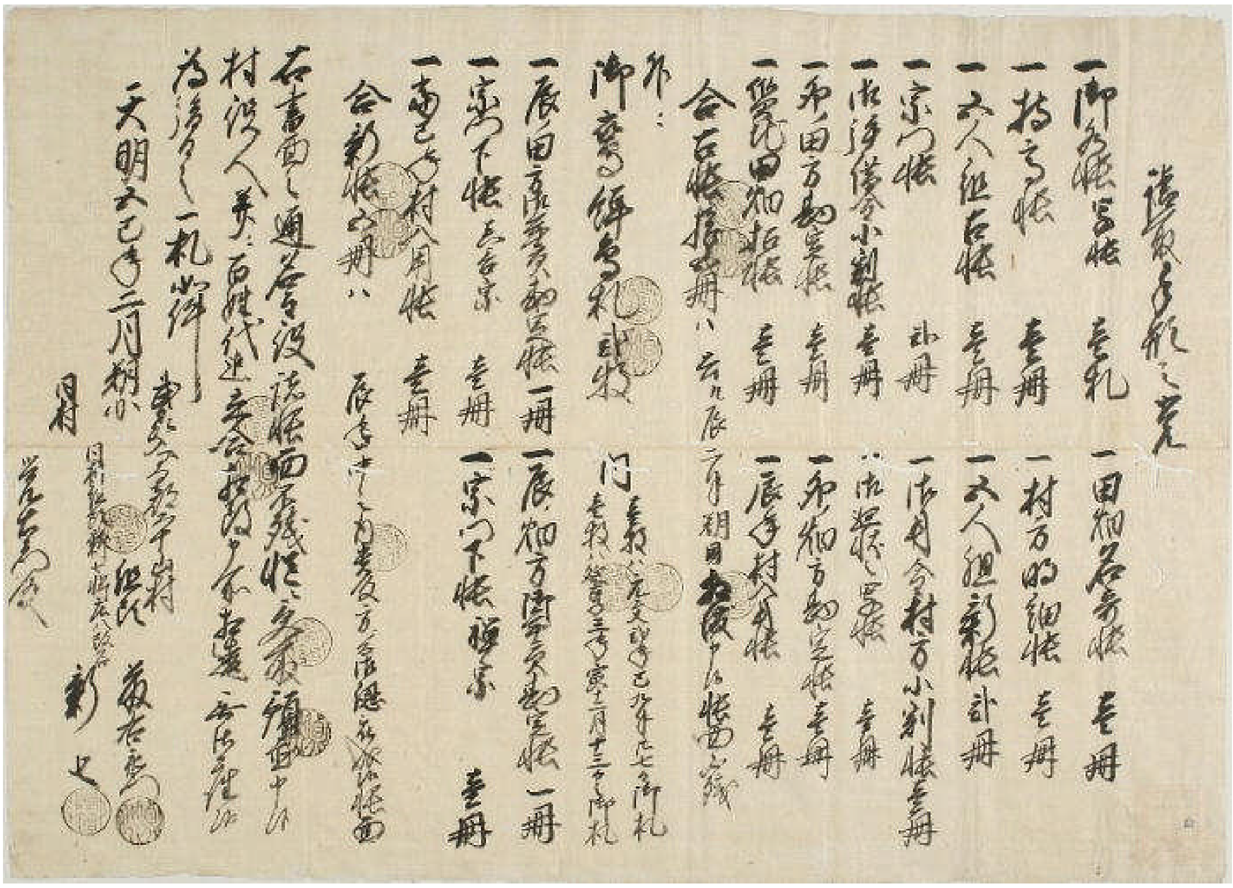
請取手形之覚（名主役諸帳面）

（平山家文書No.三四一四）



【釈文】

請取手形之覚

一御水帳（写帳）　壱札　　一田畑名寄帳　壱冊

一持高帳　壱冊　　一村方明細帳　壱冊

一五人組古帳　壱冊　　一五人組新帳　弐冊

一宗門帳　弐冊　　一御用金村方小割帳　壱冊

一御拝借金小割帳　壱冊　　一御廻状之写帳　壱冊

一卯ノ田方勘定帳　壱冊　　一卯ノ畑方勘定帳　壱冊

一質地田畑控帳　壱冊　　一辰年村入用帳　壱冊

合古帳拾五冊ハ、（印）（印）去ル辰二月朔日相渡申候帳面不残（印）

外ニ

御鷹餌鳥札　弐枚（印）（印）

内

（印）壱枚ハ元文弐年巳九月廿七日御札

（印）壱枚ハ延享三年寅十二月十三日之御札

一辰ノ田方御年貢勘定帳　一冊　　一辰ノ畑方御年貢勘定帳　一冊

一宗門下帳（真言宗）　壱冊　　一宗門下帳（禅宗）　壱冊

一当巳年村入用帳　壱冊

合新帳五冊ハ（印）（印）　辰年中之内貴殿方ニ而御認被成候帳面（印）

右書面之通、名主役諸帳面不残慥ニ受取預置申候、（印）（印）

村役人并ニ百姓代迄立合相改申所、相違無御座候、（印）（印）

為後日之一札如件

天明五巳年二月朔日

武州入間郡平山村

（印）　組頭　藤右衛門（印）

同村組頭新七倅庄八改名

新　七（印）

同村

覚右衛門殿

【書き下し文】

請取（うけと）り手形の覚え

一御水帳（みずちょう）写帳　壱札（冊）　一田畑名寄帳（なよせ）　壱冊
一持高帳　壱冊　一村方明細帳　壱冊
一五人組古帳　壱冊　一五人組新帳　弐冊
一宗門帳　弐冊　一御用金村方小割帳（こわり）　壱冊
一御拝借金小割帳　壱冊　一御廻状（かいじょう）の写帳　壱冊
一卯の田方勘定帳　壱冊　一卯の畑方勘定帳　壱冊
一質地田畑控帳　壱冊　一辰年村入用帳　壱冊

合せて古帳拾五冊は、去（さ）る辰二月朔日に相渡し申し候帳面残らず

外に

御鷹餌鳥（えどり）札　弐枚　内
壱枚は元文弐年巳九月二十七日の御札
壱枚は延享三年寅十二月十三日の御札

一辰の田方御年貢勘定帳　一冊　一辰の畑方御年貢勘定帳　一冊
一宗門下帳（したちょう）　真言宗　壱冊　一宗門下帳　禅宗　壱冊
一当巳年村入用帳　壱冊

合新帳五冊は　辰年中の内、貴殿方にて御認め成され候帳面

右書面の通り、名主役諸帳面残らず慥（たし）かに受取り、預り置き申し候、村役人並びに百姓代迄、立合い相改め申す所、相違御座無く候、後日のため一札件（くだん）の如（ごと）し

天明五巳年二月朔日

武州入間郡平山村
組頭　藤右衛門（印）
同村組頭新七倅庄八改名
新　七（印）

同村
覚右衛門殿

（読む際に見にくくなるため、本文中の印は省略した。）